

第2次白鷹町健康増進計画 元気ニコニコしらたか21

GENKINIKONIKOSHIRATAKA 21

【問い合わせ】健康福祉課健康推進係 ☎ 86-0210

11月は「児童虐待防止推進月間」です。

●児童虐待とは…

- 身体的虐待：殴る、蹴る、叩く、投げ落とす、激しく揺さぶる、やけどを負わせる、溺れさせる、家の外に締めだす など
- ネグレクト：家に残して外出する、食事を与えない、ひどく不潔なままにする、自動車の中に放置する、重い病気になっても病院に連れていかない、他人が子どもに暴力をふるうことなどを放置する など
- 性的虐待：子どもへの性的行為、性的行為を見せる、ポルノグラフィの被写体にする など
- 心理的虐待：言葉により脅かす、無視する、きょうだい間で差別的な扱いをする、子どもの目の前で家族に対して暴力をふるう(DV) など



子どもや保護者の
こんなサインを見落としていませんか？

乳幼児揺さぶられ症候群

▼子どもについて

いつも子どもの泣き叫ぶ声や保護者の怒鳴り声がある／不自然な傷や打撲の跡がある／衣類やからだがいいつも汚れている／落ち着きがなく乱暴である／表情が乏しい、活気がない／夜遅くまで一人で家の外にいる

▼保護者について

地域などとの交流が少なく孤立している／小さい子どもを家においたまま外出している／子育てに関して拒否的・無関心である、強い不安や悩みを抱えている／子どものけがについて不自然な説明をする

▼あかちゃんを激しく揺さぶらないで

あかちゃんがなにをやっても泣き止まないと、イライラしてしまうことは誰にでも起こり得ます。しかし、泣きやまないからといって、激しく揺さぶらないでください。あかちゃんや小さな子どもが激しく揺さぶられると、見た目にはわかりにくいですが、頭(脳や網膜)に損傷を受け、重い障害が残ったり、命を落とすこともあります。どうしても泣きやまないときは、あかちゃんを安全な所に寝かせて、その場を少しの間でも離れ、まず自分をリラックスさせましょう。

子どもを健やかに育てるために～愛の鞭ゼロ作戦～

詳しくはこちら▶



子育てにおいて、しつけと称して叩いたり怒鳴ったりすることは、子どもの成長の助けにならないばかりか、悪影響を及ぼしてしまう可能性があります。以下のポイントを心掛けながら、子どもに向き合しましょう。

- 子育てに体罰や暴言を使わない
- 子どもが親に恐怖を持つとSOSを伝えられない
- 爆発寸前のイライラをクールダウン
- 親自身がSOSを出そう
- 子どもの気持ちと行動を分けて考え、育ちを応援

虐待かも…と思ったら

189

【町相談窓口】

健康福祉課子育て支援係 ☎ 86-0212
子育て世代包括支援センター(健康福祉課健康推進係) ☎ 86-0210

※連絡は匿名で行うことも可能です。また、連絡者や連絡内容に関する秘密は守られます。

さらに11月は「乳幼児突然死症候群対策強化月間」です。

●乳幼児突然死症候群とは…

何の予兆や既往歴もないまま乳幼児が死に至る、原因の分からない病気です。年間約100名のあかちゃんが亡くなっており、乳児期の死亡原因としては第3位となっています。

リスクを低くするための3つのポイント／

- ① 1歳になるまでは、寝かせる時はあおむけに寝かせましょう。
- ② 母乳を飲んでいるあかちゃんの方が発症率が低いということがわかっています。できるだけ母乳で育てましょう。
- ③ 妊婦さんやあかちゃんのそばでの喫煙はやめましょう。

12月



デマンドタクシー 運行・予約受付カレンダー

日	月	火	水	木	金	土
						1
②	③	④	⑤	⑥	⑦	8
⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	15
⑯	⑰	⑱	⑲	⑳	㉑	22
23	㉔	㉕	㉖	㉗	㉘	29
30	31					

●運行日 毎週月曜～金曜日

●予約受付日 日曜～金曜日(丸印の日)

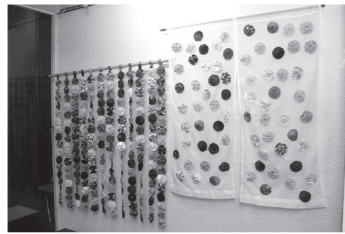
※利用の際は、前日までご予約ください。ただし、当日午後1時以降の便を利用する場合は、当日午前9～11時まで予約すれば利用可能です。

●受付時間 午前9時～午後5時

※通常のタクシーとは異なり、乗り合いタクシーのため出発時間や到着時間に幅が生じます。時間に余裕もってご利用ください。

デマンドタクシー予約センター ☎ 85-0365

[中央公民館展示案内]



こぶしの家利用者作品展

●1階ロビー

《美術コーナー①》

絵画「溪流風景」／小角又次さん

展示期間：12月3日より1月31日まで

《美術コーナー②》

こぶしの家利用者作品展

展示期間：11月に引き続き12月まで

●1階フロアー

《書道コーナー》

伊藤和子さん(荒砥)・本木雅苑さん(蚕桑)

展示期間：12月1日より1月31日まで

『夫の定年——人生の長い午後を夫婦でどう生きる?』
グループプわいふ／佐藤ゆかり 著

著者は、結婚生活に不満が募る時期が二度来ると書いてある。結婚生活が日常になる頃と、定年退職した夫が家で過ごすようになり、すれ違った夫婦が向き合うようになった頃。長寿社会になって夫婦で過ごす時間をより良いものにするためにどうすべきかは、それぞれ違うはず。それは五組の夫婦のインタビューの中にあります!と読んで読み進めた。一緒にいる時間は、相手を見つめ直してお互い思いやること。もともと夫婦は「破れ鍋に綴蓋」なのだから……。

《わたしが薦める一冊》
図書館協議会委員 加藤 仁美



◎開館時間：午前9時～午後6時
◎12月の休館日：3・10・16・24・29～31日

第380回 おはなしの会

[日時] 12月1日(土) 午前10時～
[場所] 中央公民館

●今月の新購入図書

掲載しているのは購入図書の一部ですのでお気軽にお問い合わせください。

書名	著者名	出版社
下町ロケット4 ヤタガラス	池井戸 潤	池井戸 潤
少女たちは夜歩く	宇佐美まこと	実業之日本社
宴の前	堂場 瞬一	集英社
ある男	平野啓一郎	文藝春秋
銀河鉄道の夜	さだまさし	幻冬舎
一緒にお墓に入ろう	江上 剛	扶桑社

書名	著者名	出版社
黄金の代償	福田 和代	KADOKAWA
わが子が幸せになるお母さんの一言	鈴木 博	創元社
最新!育児新百科 最新!離乳食新百科		ひよクラブ 特別編集
美智子さま永遠に語り継ぎたい慈愛の言葉	山下晋司監修	宝島社